



## 新年あけましておめでとうございます！

2022年12月23日(金)、純福音東京教会はイエス・キリストの聖誕に感謝し記念するクリスマスカンタータを開きました。教会学校の子供たちによる演劇、連合聖歌隊とオーケストラによる賛美、舞踊チームによる演舞などで、イエス様の聖誕の喜びを分かち合いました。

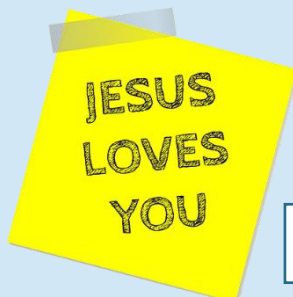
クリスマスカンタータの後は、志垣重政担任牧師とSingersが導く賛美礼拝を捧げ、聖徒一同が心を合わせて、主の栄光を表しました。


## 目次

- P2 : ジョン・ドンギョン牧師祝福聖会&牧師按手式
- P2 : 収穫感謝祭「特別賛美礼拝」
- P3 : チ・ヒョンウン牧師祝福聖会
- P3 : 野外礼拝
- P4 : 担任牧師コラム「心と健康」
- P4 : チョー・ヨンギ牧師の記念館



発行 || 純福音東京教会  
編集 || 文書宣教会  
所在地 || 新宿区歌舞伎町2-2-19  
電話 || 03-3232-0667  
FAX || 03-3232-0729  
WEB || [www.fgtc.jp](http://www.fgtc.jp)



純福音東京教会の  
ホームページはこちら   
(ホームページからも新聞が見られます。)

<https://www.fgtc.jp>



# ジョン・ドンギョン牧師 祝福聖会 & 牧師按手式

2022.12.14(水)



神はまた言われた、「われわれのかたちに、われわれにかたどって人を造り、これに海の魚と、空の鳥と、家畜と、地のすべての獣と、地のすべての這うものとを治めさせよう」。神は自分のかたちに人を創造された。

すなわち、神のかたちに創造し、男と女とに創造された。神は彼らを祝福して言われた、「生めよ、ふえよ、地に満ちよ、地を従わせよ。また海の魚と、空の鳥と、地に動くすべての生き物とを治めよ」。

— 創世記1:26~28 —

12月14日(水)、純福音東京教会はジョン・ドンギョン牧師(基督教大韓神様の聖会の総会長、ソウル南部教会担任)招待祝福聖会及び牧師按手式を行いました。

ヤン・ヒョングン牧師司会で捧げられた祝福聖会は、志垣重政担任牧師からの講師紹介の後、ジョン・ドンギョン牧師が「信仰の人が持たなければならない三つの確信」という主題でメッセージを取り次ぎました。

ジョン・ドンギョン牧師は、「クリスチャンは創造の確信、救いの確信、導きと守りの確信を持たなければなりません。そして、自然万物そのものが神の創造であることの証拠であるし、神様は生きておられます。信仰の確信を持って信仰生活をすれば、神様が必ず守り導いてくださいます。」と御言葉を伝えました。

そして、キム・ジョンイル新任牧会者の誓約の後、聖徒の祈りの中で、ジョン・ドンギョン牧師による按手がありました。

その後、オム・ジンヨン牧師(基督教大韓神様の聖会の総務、ヨイド純福音スウォン教会堂会長)が「主に大きく用いられる尊い僕となりますように」と激励の辞を伝え、ジョン・ドンギョン牧師の祝福で終わりました。

現在、韓国のハンセ大学副総長であるキム・ジョンイル長老は、2023年3月から初宣教地である札幌聖殿で担当牧師として、主の働きを始めます。キム・ジョンイル牧師のために、札幌聖殿と札幌神学校のために、皆様の引き続きのお祈りをよろしくお願いいたします。

## 収穫感謝祭 「特別賛美礼拝」

2022.11.20(主)



11月20日(主日)17時、純福音東京教会は、一年間の神様の恵みに感謝し、収穫感謝祭特別賛美礼拝を捧げました。

その直前である11月14日(月)から18日(金)までは、収穫感謝祭のための特別早天祈祷会が開かれ、聖徒達は切に祈りました。

賛美礼拝では、バイオリン、ピアノ、ドラ

ム、ギターなど多様な楽器と共に賛美が導かれました。

志垣重政牧師は、収穫感謝祭の由来を説明し、「神様に感謝、家族と隣人に感謝、絶えず感謝を忘れないように」と勧めました。そして、「愛と喜びと平安が溢れる感謝の人生を歩みます様に」と聖徒を祝福しました。

特別賛美礼拝を通して愛と恵み、そして感謝の心を与えられた神様に感謝いたします。

# チ・ヒョンウン牧師牧師 祝福聖会 2022.11.3(木)



2022年11月3日(木、祝)11時、純福音東京教会はソラク聖潔教会の担任牧師であるチ・ヒョンウン牧師をお招きし、祝福聖会を行いました。

韓国基督教牧会者協議会の代表会長でもあるチ・ヒョンウン牧師は、多忙を極める中で、純福音東京教会を訪問し、「イエス様の黙想」という主題で、神様の尊い御言葉を取り次ぎました。

「イエス様は、永遠の命を得る方法をよく知っている律法学者に向けて、その知識を行動へ結び付けなければいけないこと、神様の御言葉が人生に結びつかなければいけないことを強調しました。即ち、神様の御言葉を知ることによって終わってはいけません。御言葉と人生が一致するためには、聖霊様の力が必要で、御言葉を聞いて、聖霊様の助けによりよく悟り、各自の人生の現場へ向かわなければなりません。そして、御言葉に従順し実践しなければなりません。」と御言葉を宣べ伝えました。

最後に聖徒へ向け、「神様の御言葉が皆様の中で生きて動かされますように。そして、皆様を通して日本列島の福音化が成し遂げられますように」と祝福の言葉を伝えました。

神様がチ・ヒョンウン牧師を通して、御言葉の重要性を改めて心に刻み、イエス様に似ていく聖徒となりますようにお祈り申し上げます。

するとそこへ、ある律法学者が現れ、イエスを試みようとして言った、「先生、何をしたら永遠の生命を受けられましょうか」。彼に言われた、「律法にはなんと書いてあるか。あなたはどうか読むか」彼は答えて言った、「『心をつくし、精神をつくし、力をつくし、思いをつくして、主なるあなたの神を愛せよ』。また、『自分を愛するように、あなたの隣り人を愛せよ』とあります」。彼に言われた、「あなたの答は正しい。そのとおり行いなさい。そうすれば、いのちが得られる」。—中略—彼が言った、「その人に慈悲深い行いをした人です」。そこでイエスは言われた、「あなたも行って同じようにしなさい」。

— ルカによる福音書 10:25~37 —

## 野外礼拝 @代々木公園

2022.10.10(月)



# 志垣重政担任牧師コラム

## 『 心と健康 』

「わが子よ、私の言葉に心をとめ、私の語る事に耳を傾けよ。それを、あなたの目から離さず、あなたの心の内に守れ。をれば、これを得る者の命であり、またその全身を健やかにするからである。油断する事なく、あなたの心を守れ、命の泉は、これから流れ出るからである。」  
- 箴言 4:20~23 -

心を守り、支配することができるのなら、自分の人生・運命を変える事ができます。本文は、その為の四つの要素を教えてください。

第一は、想像力です。人は意志の力よりも想像力の影響を受けます。よく『三日坊主』と言いますが、意志の力の限界を表しています。例えば、ダイエットですが、成功する人も、失敗する人もいます。しかし、成功した人も、リバウンドしてしまうことが多くあります。人の意志の力はそれ程、頼りないものなのです。

人間は、神に模って創られた霊的存在であり、心的存在でもあります。神は人に想像力をお与えになる事によって、祝福を受けとる器として下さいました。想像力と言う器が、神の祝福を受けとる器なのです。人の想像力は、意志の力を押し付ける力があります。ですから、正しく用いなければなりません。神はアブラハムに、子孫繁栄の想像力を下さいました。“そして主は彼を外に連れ出して言われた、「天を仰いで、星を数える事ができるなら、数えてみなさい」。また彼に言われた、「あなたの子孫はあの様になるでしょう。」”(創世記15:5)

逆に、否定的想像力を働かせれば、滅びと破綻が待っている事を知りましょう。神は正しい想像力を働かせる為に“最後に、兄弟達よ。全て真実な事、全て尊ぶべき事、全て正しい事、全て純真な事、全て愛すべき事、全てほまれある事、また徳といわれるもの、称賛に値するものがあれば、それらのものを心にとめなさい。”(ピリピ4:8)と仰います。五重の福音と三拍子の祝福に思いを馳せ、偉大な想像力を働かせる皆さんであります様に。そして、想像力は夢を生み出します。創造的・積極

的・生産的な夢を見る皆さんであります様に。

第二は、暮らしの目標です。**目標設定は人生において最重要課題の一つです。**過去の業績や、現在の環境よりも大切なのは、未来に対する目標です。目標の無い人は、彷徨し、滅びます。目標には二種類があって、一つは永遠な目標で、どこから来て、何の為に生き、どこに行くのかを知る事です。もう一つは、現実生活の目標で、今日の、明日の、来月の、来年の具体的な目標です。この二つの目標がなければ、心と人格を支配する事ができないからです。

第三は、言語です。人は言語で自分を表します。また、意志表示を行います。言語で幸福を造りだす事も、不幸を呼び出込む事もできます。“死と生とは舌に支配される(箴言18:21)” “もしあなたの唇の言葉によって、罫にかかり、あなたの口の言葉によって捕らえられたならば(箴言6:2)舌が人格と心を支配します。否定的・破壊的・消極的発言は避けましょう。肯定的・建設的・積極的な発言をしましょう。そうすれば、その通りになります。

第四は、創造の原動力である信仰です。成功者と失敗者の違いは、能力の相違ではなく、信念の有無です。この世で成就するものの源泉は、全て信念です。神を信じるとは、信仰の飛行機に乗るようなものです。一度乗ったら、パイロット(神)に任せるしかありません。外に現れるものは、全て内にあるものの顕在化です。想像力を働かし、暮らしの目標をたて、言語を主の御旨通りに用い、その事が成就する事を信じましょう。これが、四次元の霊性なのです。

## チョー・ヨンギ牧師の記念館



2020.7.19

故チョー・ヨンギ牧師の最後のメッセージの抜粋

愛する聖徒の皆さん、今日私達は様々な困難の中にいます。しかし、歴史の主権者は神様です。そのため、どんな状況にあっても神様を強く信じなければなりません。困難にぶつかった時、落胆せずに神様に助けを求めてください。そうすれば、神様が奇跡を施されます。信仰生活において、世と妥協せず、一生懸命に神様に仕えてください。

2022年10月8日、ヨイド純福音教会の元老牧師であった故チョー・ヨンギ牧師(1936~2021)の記念館が、韓国の京畿道にあるオサンリチェザシル記念断食祈禱院に開館しました。

故チョー・ヨンギ牧師の精神と牧会姿勢を引き継ぐために開館したこの記念館には、故チョー・ヨンギ牧師の生前の働きや牧会の歴史を知ることができる信仰の遺産が展示されています。

